

情報発信ビジネス講座 補講

情報発信におけるコンテンツの話

■情報発信のコンテンツの考え方

お客さんの成功を手助けするもの

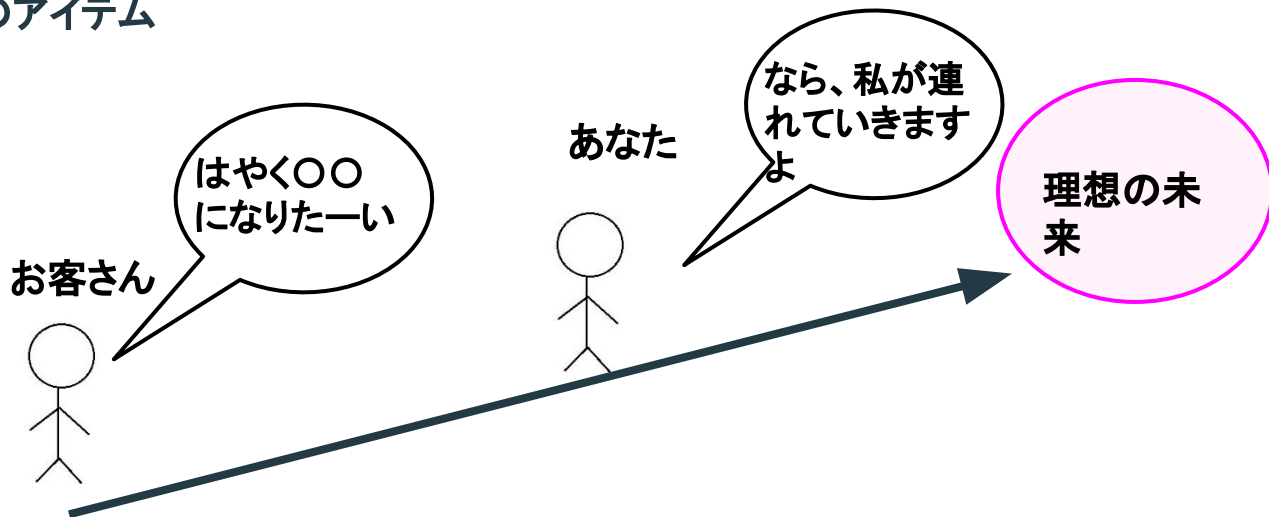
⇒ お客さんの目指す未来に辿り着くヒントになるもの

⇒ 悩み、欲求を満たして理想の未来に導くもの

⇒ 逆にそうでないコンテンツは価値が低い

⇒ 日記、雑記ブログなど

⇒ コンテンツは壁を上るためのアイテム



■情報発信のコンテンツの考え方

コンテンツ作成において重要な3つの指標

- ① 誰のどんな悩みを解決するコンテンツなのか？
- ② 誰をどんな未来に導くコンテンツなのか？
- ③ その解決策(具体的方法)は何か？

■リサーチとコンテンツの輪郭を決める

- ・悩みをリストアップ
- ・理想の未来をリストアップ
- ・問題点をリストアップ
- ・解決策をリストアップ

①お客様の悩み

②理想の未来

③問題点

④解決策

歌が上達しない
⇒ 高い音が出せない

高音が出せるようになって、
広い音域の歌も歌える
ようになる

周りから歌が上手と褒め
られる

喉を絞めて歌っている
無理やり息を吐こうと
して喉を痛めてる

高音が出る仕組みを理
解して、
息の量を調節する

あくびをするイメージで
音を出す

彼氏ができない
⇒ 男性に話しかけ
られない

理想の彼氏が手に入る

男性に話しかけるのを
怖がらなくなる

セルフイメージが悪い

いきなりレベルの高い
会話をしようとしてる

気持ちは前向きでいる

「会話」じゃなくて
「挨拶」からはじめる

■情報発信のコンテンツの考え方

コンテンツが作れない原因

- ① 作り方を知らない | 解決策:コンテンツを作る流れを理解すればヨシ
- ② 経験値が浅い | 解決策:具体的な作成方法を無視してとりあえず作ることに慣れる
- ③ アウトラインが曖昧 | 解決策:コンテンツ作成のテンプレートに沿って作る
- ④ 根本的にコンテンツの立ち位置を知らない | 解決策:コンテンツの立ち位置を把握する

コンテンツは
お客さんを理想の未来に導く手助けをするもの

これに尽きる